

栃木県人会紹介 ホーチミン栃木県人会(ベトナム)

現地名 ホーチミン栃木県人会
設立年月日 2017年6月9日
所在地 ホーチミン
会長 定塚 淳 (栃木市出身)
事務局 櫻井梨永 (さくら市出身)
稲葉健人 (那須町出身)
会員数 22人 (2017年10月末現在)



◇ベトナムは、東南アジアでも珍しく2つ大きな都市があります。北部、政治都市といわれるハノイ市と南部の商業都市と言われるホーチミン市になります。南部は、南国気質な人が多く「陽気」と例えるのが近いと思います。ビールで乾杯したら、もう、お友達。そんな、フレンドリーな地域性ももっています。

◇南部のホーチミン市は、乾季と雨季の二季しかありません。気温も年間を通して平均気温30℃前後と一定です。とにかく快適！！日本のような湿気を感じるというよりは、日差しがある、からっとした栃木の夏のような感じです。また、天災(台風や地震)が少ないことも特徴です。食の部分では、海に近いので貝や海老、蝦蛄、サーモンなどが格安で食べられます。また、一年中暖かいので、日本でもなじみのあるマンゴーなども美味しいです。私は、暖かさの影響でビール(350mlあたり45円)が進みます(笑)



◇この辺で、私たちの説明をさせていただきます。
2017年6月に北関東県人会を機に、ホーチミン栃木県人会が始まりました。当初は5名から始まった会も、現地雑誌やSNS、口コミで22名まで増えました。意外と栃木県民が多く驚いております。代表の定塚が常々、登録者数100名、県人会内でのビジネス活動やプライベートでも積極的な動きをして、ホーチミン市においての存在感を高めることが目標とっています。

当県人会は、平均年齢も現在30代前半と、他の県人会比べて、とても若く活発です。ホーチミン市は、商業都市と言われるように消費者に近い企業が非常に多いです。当県人会の中の人にもインフラ系企業、専門商社、旅行、人材、コンサルティング、ITと消費者よりのお仕事をされている人が多いです。



2ヶ月に1回のペースで、懇親会を栃木関係の飲食店で開催しています。旅行者や出張者も参加できますので、お問い合わせいただければと思います。今後としましては、来年度、栃木のPRイベントも積極的に開催していきます。さらに、ハノイ栃木県人会や東南アジアの栃木県人会とも交流を広めていきたいと思っております。



ホーチミン栃木県人会☆情報ページ☆
<https://www.facebook.com/tochigikenjinkai/>

文責：稲葉 健人 (ホーチミン栃木県人会事務局)